

安全



安心

JAL不当解雇撤回ニュース

No518号 2016.12.15
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

希望あふれるうたごえと3千人のエール

統一要求に応じ 人間の尊厳を守れ



2016年うたごえ祭典 in えひめ

松山ひめぎんホールでの大音楽会「働く仲間のうたごえ」でうたごえ愛媛の原告たちとフェニックス合唱団

2016年日本のうたごえ祭典が11月11日から13日の3日間、愛媛・松山にて行われました。12日にひめぎんホールで行われた大音楽会「働く仲間のうたごえ」の中で愛媛の原告たちとフェニックス合唱団は、社保庁原告や国鉄のうたごえ、全国合同による250名の大合唱団で5曲を披露しました。フェニックス合唱団が結成されてからうたごえ祭典への出場は2013年の開催地大阪以来4回目となります。今回の「働く仲間のうたごえ」は、実行委員長である林一幸氏の特別なご厚意により、JAL争議をメインにしたステージとなりました。とりわけ「翼をください」を独唱したJAL原告の下村さんのうたごえは、3,000人の聴衆の心を揺さぶり多くの感動を呼びました。うたごえによる大きな感動は満席の会場を一つに結び、原告たちに一層の勇気と希望を与え、新たなたたかいを励ます強い力となるものでした。

祭典を成功させるためにご尽力下さったスタッフの皆さん、この日のために全国で練習を重ねて一緒に歌って下さった仲間の皆さん、そして聴いて下さいました観客の皆さまに心から感謝いたします。



司会者のインタビューに応え支援を訴える山口団長
※写真は左右ともうたごえ新聞の提供によるものです。

高田りゅうじさんの指揮により独唱する下村さん



加山明美さん指揮、間山えりかさんピアノによる「みどりの拍手」を歌い終わる合唱団

13日に松前(まさき)総合文化センターにて行われた全国合唱発表会・交流の部には、東京からフェニックス合唱団とともに、CAD解雇争議をたたかう公共一般コールラパスが出演しました。「若者たち」と石黒真知子さん作詞・高田りゅうじさん作曲のフェニックス合唱団のためのオリジナル曲「みどりの拍手」の2曲を披露したくさんの激励を頂きました。

寄せられた感想です

武義和先生から 講評を頂きました

心のこもった力強い「若者たち」で、心が動かされました。出会った当初は「JALのみなさんが歌もうたっている」という気もしましたが、今は、すっかり立派な合唱団ですね。表現力があってすばらしい合唱でした。「みどりの拍手」 良い曲ですね。新しい曲がとり入れられていくことにみどりの拍手です。毎年レベルが上がっていきます。次を楽しみにしています。

「働く仲間のステージ」は圧巻でした。司会者から山口団長へのインタビューから始まり、フェニックス合唱団が最前列に並び、300名を超える人が歌った5曲で3000名の会場が一つになりました。私も両隣の人も、涙なみだ。拍手はことさら大きく、私もブラボー！と叫びたくまりました。

中でも働く仲間のうたごえ、「翼をください」を歌う下村京子さんを見て涙があふれました。どんなにか強い思いで「翼がほしい」と歌われたことでしょうか。どんなにか、そのためにがんばっておられることでしょうか。心から応援しています。(うたごえ新聞12月12日号より抜粋させて頂きました)

大阪でも～



フィナーレで「友よ闘ってこそ～合唱団」の皆さんと大阪の原告たち

12月10日サンスクエア堺ホールにて、大阪の原告も合唱団員である「友よ闘ってこそ明日がある合唱団」によるコンサートが開催され、大阪の原告たちも参加しました。フィナーレでは横断幕とともに最前列で歌わせて頂き、人間らしく働きたい！すべての労働者に連帯する感動的な舞台となり、たくさんの方々から励ましの言葉を頂きました。ありがとうございました。